

月刊 あなたにこの本を！

令和7年
2025年

12月

大阪市立図書館 「あなたにこの本を！」選定委員会

大阪市立図書館が購入した新しい本の中から、図書館員のおすすめの本を紹介します。



…字が大きめ



…中高生にも



…図・写真が多い

※〔 〕内の番号は、日本十進分類法（NDC）新訂10版による分類記号です。



今、ラジオ全盛期。 —静かな熱狂を生むコンテンツ戦略—

富山雄一 著 クロスメディア・パブリッシング ジャンル：現代社会を見つめる
2025年2月 1580円 ISBN: 978-4-295-41059-1

深夜ラジオの代名詞『オールナイトニッポン』のプロデューサーが、インターネットの台頭によるラジオの衰退から現在の盛況までを豊富なエピソードとともにつづる。東日本大震災後の「地震が起きてから、初めて笑いました」というリスナーのメールや、能登半島地震の時の「一緒に不安になりましょう」というパーソナリティの言葉は温かく、人と人の関係を大切にする著者の番組作りの姿勢がにじみ出る。SNSやイベントの創意工夫で地道に成長し続けるラジオを応援したくなる。〔699.04〕



役に立たないロボット —日本が生み出すすごい発想—

谷明洋 著 集英社インターナショナル ジャンル：暮らしにうるおいを
2025年2月 950円 ISBN: 978-4-7976-8153-6

日本には仕事をしないロボットがたくさん存在する。一見「役に立たない」ように思われるロボットの意義や役割について、研究者や開発者への取材を通して著者が考察する。まともに動かないロボットばかりが集まるロボット相撲大会「ヘボコン」は、動かないことを楽しみ、会場では笑いが巻き起こる。海外にも広まるその大会は、面白さだけにとどまらず「ヘボを楽しむ」という価値観の更新を行うと著者は言う。身の回りにある「役に立たない」ことを楽しめるようになる一冊。〔548.3〕



芸術から空の色まで、世界は「数」でできている —明日、誰かに話したくなる数学の話—

松岡学 著 大和出版 ジャンル：知識・教養を深める
2025年7月 1800円 ISBN: 978-4-8047-6462-7

先人たちが生み出した身近なものに関係する数や数学の考え方について、数学者の著者が興味深いエピソードを交えながらわかりやすく紹介する。花びらの枚数には規則性があり、多くの場合フィボッチ数列に現れる数であることや、ニュートンとライプニッツが発見した微積分学が天気予報の精度を上げたことなどにふれ、数学は見えないものを感じる感性が大切だと伝える。一見関係がなさそうに見えて、実は世の中は数学との関わりにあふれていることに気づかされ、数学に親しみを感ずる。〔410.4〕

もしもハチがいなくなったら？



横井智之 著

岩波書店 2025年3月

880円 ISBN: 978-4-00-500997-8

ジャンル：自然・環境を考える

ミツバチなどのハナバチ類の生態や、植物の受粉を助ける「送粉者」としての働き、人間への貢献などを分かりやすく紹介する。ハナバチはトマトやイチゴ、カボチャといった、身近な食べ物の生産に欠かせない。しかし、気候変動などの影響でハナバチの種類や数が世界的に減少しており、このままでは多くの果物や野菜が姿を消してしまうかもしれないと著者は言う。生き物同士は複雑に関係し合っており、ハナバチの存在を通して生物多様性を守る大切さを知ることができる。〔486.7〕

ナゾの終着駅



鼠入昌史 著

文藝春秋 2025年3月

950円 ISBN: 978-4-16-661488-2

ジャンル：暮らしにうるおいを

土浦、亀山、中津などよく聞く行先の駅を巡る旅を通じて、埋もれた町の風景や歴史を掘り起こすエッセイ。大阪北部の千里中央駅は駅ビルや地下街の老朽化により、高度経済成長期に開発された町の栄枯盛衰を感じさせる。また、愛知県の三河安城駅は、デンマークの農家をモチーフにした駅舎が特徴的で、これは安城市がかつて日本有数の農業都市であり「日本のデンマーク」と呼ばれていたことに由来する。駅と町の相互作用による地域の変化や個性を知ることができ、旅心を刺激される。〔686.21〕

近代万博と茶 ―世界が驚いた日本の「喫茶外交」史―



吉野亜湖、井戸幸一 共著

淡交社 2025年2月

2000円 ISBN: 978-4-473-04660-4

ジャンル：歴史・文化に親しむ

万博会場内に日本家屋や茶室を建築し、茶を通して日本文化を世界に広めていた近代万博の歴史を、当時の貴重な写真や資料とともに解説する。現地の新聞記事や参加者の記録から、日本の上質な茶やもてなしに魅了された外国人の様子がうかがえ、日本茶が日本のイメージアップに有効だったことがわかる。1926年フィラデルフィア万博の頃には既に、冷たい緑茶や抹茶アイスクリームなど現在でも人気のメニューが提供されていたというのも面白い。近代史の一側面が垣間見える一冊。〔619.8〕

大阪市立図書館では、図書館で受け入れた一般成人向け新刊図書から、「あなたにこの本を！」選定委員会で推せんする図書を選び、「月刊あなたにこの本を！」を発行しています。生涯学習に役立つよう、また、多くの人々に読書に親しんでいただけるよう、幅広い視点で図書を選んでいきます。

バックナンバーは大阪市立図書館ホームページでご覧いただけます。また、「あなたにこの本を！」に選んだ図書の書誌データと紹介文を、オープンデータとして公開しています。1冊ずつにジャンルと紹介文をつけていますので、ご活用ください。

大阪市立図書館「あなたにこの本を！」<https://www.oml.city.osaka.lg.jp/page/413.html>

